

標本調査

組 番 名前

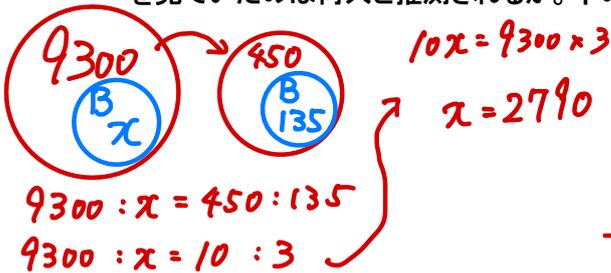
問1 次の調査は標本調査と、全数調査のどちらで行えばよいか

- ① 中学の入学試験
- ② 東京都の中学2年生が塾に行っているかどうか
- ③ タイヤの耐久試験
- ④ 健康診断
- ⑤ 内閣の支持率

全数
標本
標本

標本
全数

問2 学生が9300人の大学で、無作為に450人を抽出し、ある時間帯、どのテレビ局の番組を見ていたか、について標本調査を行い、450人全員から回答を得た。この結果から、この大学のすべての学生のうちB局の番組を見ていたのは何人と推測されるか。十の位の数に四捨五入して答えなさい。



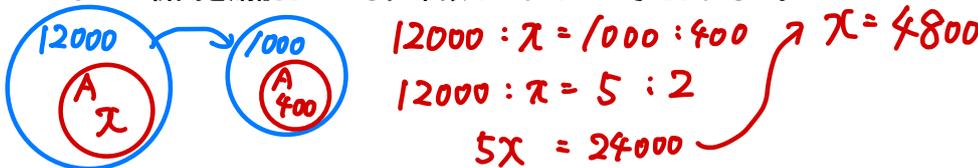
	A局	B局	C局	その他	見ていない	合計
人数(人)	76	135	98	54	87	450

およそ 2800人

問3 ある町の世界帯数は12000世帯である。この中の1000世帯を選んで購読する新聞を調べた。

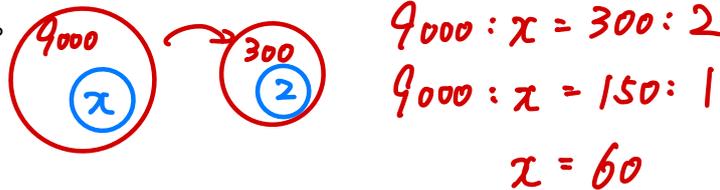
- A新聞...400世帯
- B新聞...300世帯
- C新聞...200世帯
- その他...100世帯

この町でA新聞を購読している世帯数はどれほどと考えられるか。



およそ 4800世帯

問5 ある工場で作った製品が9000個あります。この9000個の製品を母集団とする標本調査を行って、不良品の個数を推測します。9000個の製品の中から300個の製品を無作為に抽出して調べたとき、2個が不良品でした。この標本調査の結果から、母集団の傾向として、9000個の製品の中には何個の不良品がふくまれていると推測されますか、求めなさい。



およそ 60個

問6 箱の中に白と赤の同じ大きさの玉がたくさん入っている。この箱から20個の玉を取り出し、白と赤の玉の個数を調べて、元に戻す作業を5回繰り返した。

	白	赤
1回目	13個	7個
2回目	12個	8個
3回目	13個	7個
4回目	11個	9個
5回目	12個	8個

$13 + 12 + 13 + 11 + 12 = 61$
 $7 + 8 + 7 + 9 + 8 = 39$

およそ 6 : 4

この結果から、白と赤の個数の割合は、およそ何対何と考えられるか。